ほけんだより

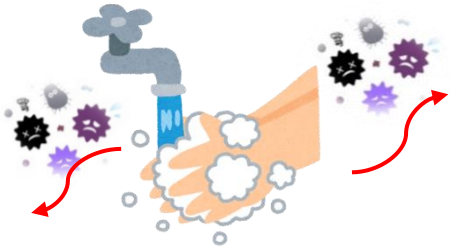
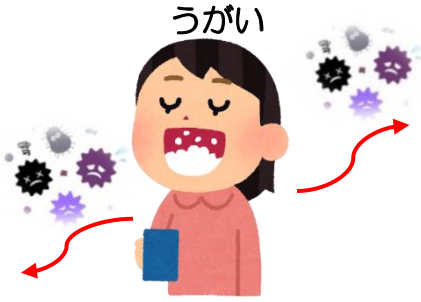
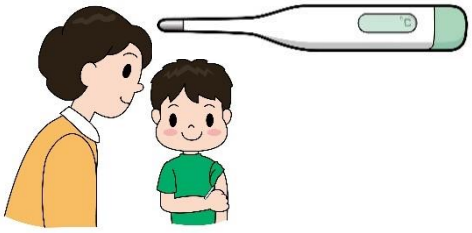
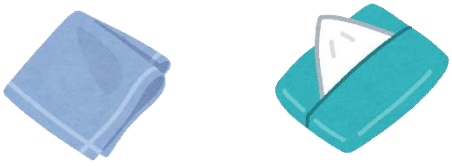
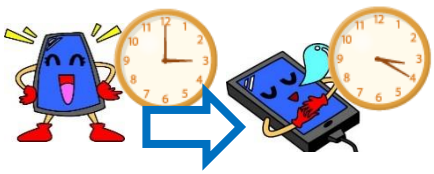
３月号
千葉大学教育学部
附属特別支援学校

２月は落ち着いていたインフルエンザの流行ですが、３月になってインフルエンザB型の発症が小学部３件、高等部5件と急増しています！寒暖差の厳しい時期です。次の学年に進級する人も卒業する人も、感染症に気をつけながら残りの日々を過ごしてください。保護者の皆様、今年度も感染症対策にご協力ありがとうございました。

3がつの ほけんもくひょう	１ねんかんのけんこうせいかつを まとめよう

できたものに ○ やシールをつけましょう！

３がつのほけんもくひょう	いちねんかんのけんこうせいかつをまとめよう
がんばったことに、○をつけましょう。	

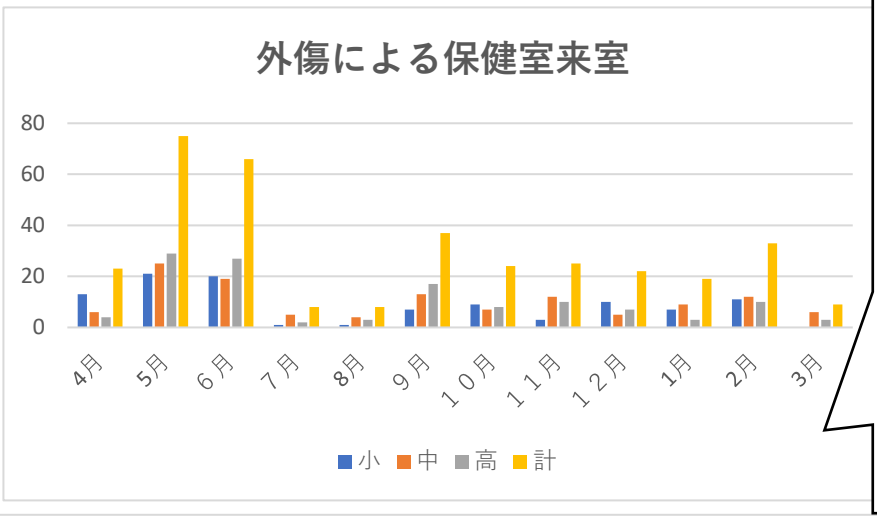
てあらい 	りゅうこうじのマスク	うがい 
けんこうチェック 	はやねはやおき	うんどう・おてつだい
えいようバランスよいしょくじ	よくかんでたべる	たべたらはみがき
はんかち・ティッシュを もちあるく 	スマホ・パソコン・ゲームは おわりのじかんをきめてする 	きけんにちかづかない

いくつ ○ になりましたか？　これからの生活で、○ を増やすためには、どんなことに気をつければよいでしょうか？考えてみましょう！

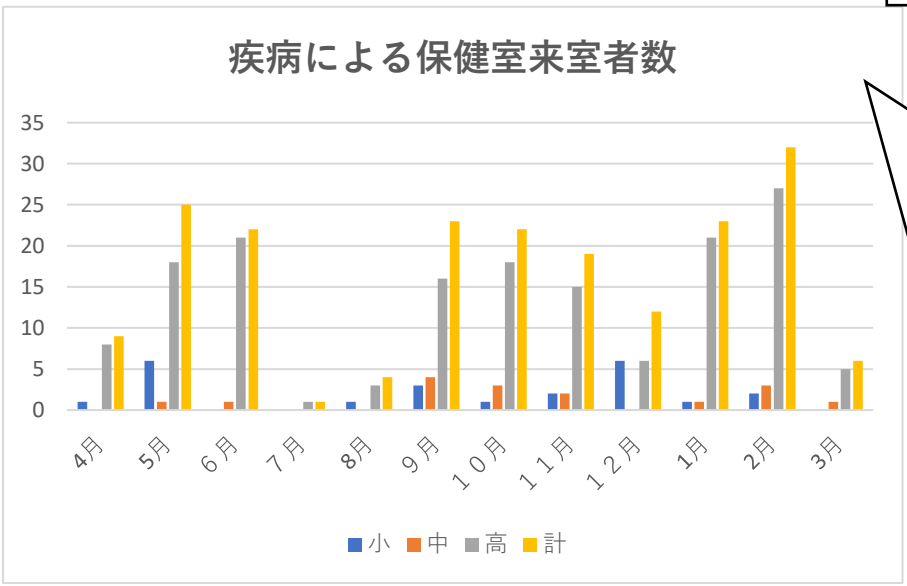
卒業生のみなさんへ

高等部３年生のみなさん、いよいよ社会へと羽ばたく日がやってきましたね。学校生活の中で体が変化する時期、心が揺れる時期もあったと思います。小学１年生から高等部３年生までの成長の記録を表にしたカードをプレゼントします。これからも自分らしく頑張っていけるよう応援しています。小学部６年生、中学部３年生のみなさん、４月からは中学生、高校生ですね。元気に楽しい学校生活が送れるよう願っています。

１年間の保健室の様子（３月５日まで）



３月５日までにケガなどで保健室に来た人の総数は、小学部 103 名、中学部 123 名、高等部 123 名の計 349 名でした。内容で多いものは１位皮膚トラブルの発赤やかゆみ。冬季はあかぎれが多くなります。２位ささくれや瘡蓋をむいてしまうもの。３位が擦過傷です。総数は昨年度より１００件ほど減り、落ち着いた様子が見られます。



３月５日までに病気などで保健室に来た人の総数は、小学部 23 名、中学部 16 名、高等部 159 名の計 198 名でした。外傷による来室が増える５、６月にも増え、感染症流行期の１、２月もやはり来室者が増えました。休養での保健室利用も含めておりますが、昨年度とほぼ同じ利用者数です。

新年度に向けて

◎健康の記録をお配りします。成長曲線を確認し、高３以外は年度内に返却ください

◎修了式に保健関係の書類が入った封筒をお配りしますので、確認してください

①保健調査票・予防接種の調査　全員始業式・入学式に提出です

「保健調査票の記入について」を確認してご記入ください。予防接種の欄については別紙に記入をお願いいたします。「予防接種の調査」は新入生は入学説明会でお配りした新しいものを使用しても、今までのものを使用してもかまいません。

②服薬書類　該当者のみ提出です　新学期に間に合うよう準備をお願いします

「学校における服薬等の手続きについて」は１年間確認できるよう保管をお願いいたします。

「様式３緊急時薬依頼書」「様式４緊急時薬指示書」は発作時の坐薬や頓服の使用の際などに用います。必要な場合はお申し出ください。また、毎年医師による確認が必要ですので、新学期までに受診をお願いいたします。災害時薬の預かりの希望者は封筒をお渡しするのでお申し出ください。

※令和６年度年間行事予定（暫定版②）の配付がありましたが、校医による健診を受診できないと個人で受診をお願いすることもあるため、健診の日程をご確認ください。（新年度に再度詳細をお知らせします）